

塩江美術館では、2008年より「塩江アートプロジェクト」のシリーズを開催しています。これは、香川を拠点に活動する作家たちの活動を応援し、アートを媒体として様々な世代とのコミュニケーションを目的とした企画です。今回ご紹介するのは、高知出身・香川在住の写真家GABOMI（ガボミ）です。彼女は、身近な香川の「人・モノ・出来事」をカメラに収めることで写真を通してその魅力を伝えています。

GABOMIは、日常のありふれた被写体を突き詰め、その中に発見した「美」の光景へシャッターを切ります。今回の展示では、普段の生活では特に意識することのないものの内外に存在する美しさを提示することで「美しい」についての定義を鑑賞者に問いかけます。また展示とあわせて写真の魅力について再考することのできるイベントを開催します。

それはある1枚の写真から始まった。ゴミが散乱した地面の朽ちた乾電池を撮った。汚いとも言えるその被写体をわたしは「美しい」と強く感じたのだ。それからというもの「美しいってなんだ？」という好奇心が消えない。答えを探すように日々ファインダーを覗いた。カビの描く模様や雪の日の街灯に心揺さぶられ、アスファルトに降り積もる宇宙塵に心躍った。そしてある日、長い階段を登る途中軽い息切れとともに私は気づく。「美しい」とはなにか……。 (GABOMI)



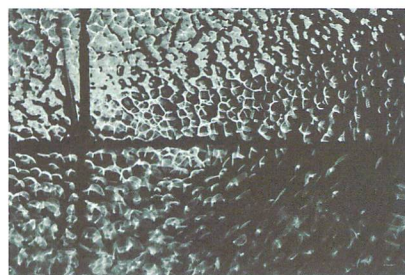
「乾電池」



「雪の日の街灯」



「散歩」



「ガラス」



GABOMI 写真家 photographer

(ガボミ)1978年高知県出身、香川県在住。写真個展「四国 GIRLS」、写真企画展「History of 30 people」「UEDAとボクー写真家・植田正治に捧ぐ写真展」、写真の実験的イベント「PHOTO-MIX」などを開催。写真撮影の他多くのアートプロジェクトに関わる。

関連ワークショップ

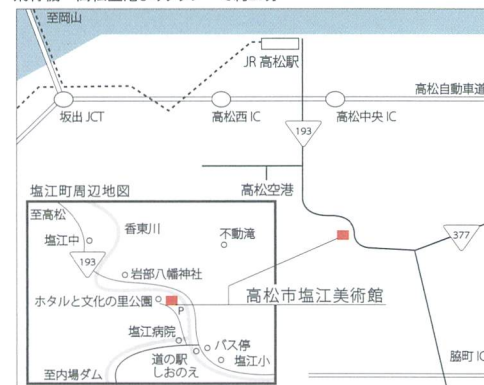
「日常の美を見つける。」

身近な場所にある「美」を再発見します。

日時:5月29日(日)午後1時~3時 講師:GABOMI 受講料:200円
準備物:デジタルカメラを各自でご用意ください。
対象:小学生以上先着16名 お申込み:塩江美術館(087)893-1800

【交通のご案内】

公共交通機関ーJR高松駅からことバス穴吹線乗車約60分
自家用車ー高松中央ICまたは高松西ICより約40分
無料駐車場隣接(50台収容)
飛行機ー高松空港よりタクシーで約20分



関連イベント

「PHOTO-MIX in 夜の美術館」

その夜、ホテルと特別なPHOTO-MIXを2時間。

写真×映像×音楽が誘う、いつもと違う「夜の美術館」へ。「PHOTO MIX」は写真の常識[撮影から鑑賞までの「タイムラグ」]を限りなくゼロに近づけ、映像と音楽とコラボレーションし、写真の新たな可能性を模索する実験的な試みです。イベントにあわせて夜間も展覧会をご覧いただけます。塩江町の人々や来館者をGABOMI氏が撮影制作した映像も公開。当日の天候により、ホテルを見ることができません。

日時:6月4日(土) 19:00~21:00 定員:50名

出演:GABOMI(写真), イノクマシンジ(映像), aslan+(音楽)



イノクマシンジ

1968年香川県生まれ
企画・広告、エディトリアル、パッケージ、ロゴからウェブ、映像制作
映像演出(VJ)まで、多岐にわたるデザインを手掛けているクリエイター。
<http://inokuman.in/>



aslan+

香川県産のDIY音楽家
J-WAVE Radiospider
2009Dec.エンディング
テーマ曲、「MELOR」
iTunes store, amazon.com等で配信中。
<http://ledakedakiz2011.tumblr.com/>

参加費:300円
高校生以下無料
当日美術館へ
お越しください。

美しいってなんだ？

写真展

GABOMI

PHOTO EXHIBITION

2011年4月29日(金) - 6月5日(日)

塩江アートプロジェクト

高松市塩江美術館

SHIONOE MUSEUM OF ART

入館料：一般300円 大学生150円(常設展観覧料含む／団体は20名以上2割引) 高校生以下、65才以上の方(長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料

休館日：月曜日 開館時間：9時～17時(入館は16時半まで) 主催：高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602番地 TEL 087-893-1800 FAX 087-893-1833 <http://www.city.takamatsukagawa.jp/5041.html>